

基本目標 4 地域の個性で輝く朝倉

数値 目標	評価指標	基準値	目標値
	住みよさランキング 九州・沖縄ブロック	11 位 (H27)	10 位以内 (H31)

住みよさランキング九州・沖縄ブロック：東洋経済新報社 九州・沖縄ブロック全 118 市中の順位

朝倉市は、市民が安全安心で確かな暮らしができ、誰もが住みたい、住み続けたいと思うまちを目指します。

そのために、消防・防災対策、防犯・交通等の安全対策の充実や地域防災活動を推進し、市民の安全を守り、安心して暮らすための対策を図ります。

また、市民が暮らす身近な地域社会をお互いの助け合いによって支え、合併後 10 年となる中での一体感の醸成を図ります。

さらに、その基盤となる地域コミュニティを、転入者を受け入れやすい開かれたものにし、女性が活躍し、若者が参加できるものへと活性化を図ります。

(1) 住み慣れた地域で安心して生活できる基盤の整備

数値 目標	評価指標	基準値	目標値
	朝倉市が住みやすいと 思う市民の割合	51.4% (H27)	60% (H31)

朝倉市が住みやすいと思う市民の割合：地方創生に関するアンケート（H27）

①定住できる環境づくり

- ・生まれ育った地域で豊かに暮らせる環境づくりを推進します。
- ・都市地域や中山間地域など、それぞれの地域の実情に合わせ、快適に日常生活を過ごせるまちづくりを推進します。

②快適な住宅エリアづくり

- ・住宅や農地、工場、商業施設などの土地利用の適正化に努めます。

③空き家の利活用の推進 《再掲》

- ・利活用可能な空き家を把握し、活用に努めます。

④環境にやさしく、災害に強いまちづくり

- ・地域で行う環境保全のための活動を支援します。
- ・地域防災活動への支援や災害予防・対策強化を図ります。

⑤大型事業とまちづくり

- ・朝倉農業高校跡地や庁舎、国道の整備など今後予定される大型事業がこれからのまちづくりに資するよう十分検討し、一層の効果が発揮されるよう努めます。

(2) 地域コミュニティの活性化

数値 目標	評価指標	基準値	目標値
	地域コミュニティ活動に参加している市民割合	38.0% (H26)	50% (H31)

地域コミュニティ活動に参加している市民割合：朝倉市まちづくり市民アンケート

①ひらかれた地域コミュニティ

- ・縦（世代）横（居住年数）にかかわらず、女性や若い人、転入者などが、参加しやすい地域コミュニティづくりを推進します。

②地域コミュニティ活動の推進

- ・地域での先進的な取り組みや活動をモデル事業として推進し、他地域への情報発信と波及拡大を進めます。

③地域アイデンティティの推進

- ・各地域の特長や独自性、個性を活かし、活性化につなげます。

④地域の子育て環境づくり 〈再掲〉

- ・コミュニティセンターなど地域での子育てができる環境づくりを進めます。

(3) 地域を支援する人材の育成と活用

数値 目標	評価指標	基準値	目標値
	新たな地域支援人材	1人 (H27)	3人 (H31)

①地域を支援する人材の育成と活用

- ・集落支援員など地域づくりを支援する人材を育成し、活用することにより、移住・定住など地域づくりのコーディネートや課題解決などを図り、よりよい地域づくりにつなげます。

②高校生の提言 〈再掲〉

- ・高校生が「高校生の提言事業」の検討をきっかけに、朝倉市を学び、地域の良さ

を知ってもらうことで、地域を愛する人材の育成を図ります。